



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 アツギ株式会社
 コード番号 3529 URL <http://www.atsugi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月2日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 工藤 洋志
 (氏名) 岡田 武浩

TEL 046-235-8107

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	18,316	1.8	400	△33.7	1,044	△3.4	780	13.8
26年3月期第3四半期	17,987	0.1	604	△21.7	1,082	39.5	686	81.8

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,355百万円 (43.2%) 26年3月期第3四半期 2,342百万円 (231.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	4.63	—
26年3月期第3四半期	4.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	58,641	49,210	83.7
26年3月期	54,618	46,390	84.7

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 49,074百万円 26年3月期 46,273百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,960	3.8	350	△22.5	800	△9.8	600	6.5	3.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	188,195,689 株	26年3月期	188,195,689 株
27年3月期3Q	19,671,665 株	26年3月期	19,399,744 株
27年3月期3Q	168,652,606 株	26年3月期3Q	168,838,709 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策などにより、一部では企業業績向上や雇用情勢の改善などに加え、都市部を中心としたインバウンド需要による売上増加など、景気回復の兆しが見られています。しかしながら、依然として消費税率引き上げによる消費マインドの減退懸念や、不安定な世界経済などの影響を受け、本格的な安定成長を実感するまでには至っておらず、引き続き先行き不透明な状況で推移しております。

繊維業界においては、円安の進行による輸入コストの増加に加え、企業間競争の激化などにより依然として厳しい環境にあります。

このような状況において当社グループは、原料加工から最終製品までを一貫生産し販売する専門メーカーとしての特性を活かし、価格を上回る価値ある商品の企画開発と、グループ全社を挙げて効率性アップに取り組み、収益改善に努めておりますが、原材料高や中国における人件費高騰等のコスト増加など、厳しい経営環境が続いております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は18,316百万円(前年同四半期比1.8%増)、営業利益は400百万円(前年同四半期比33.7%減)、経常利益は1,044百万円(前年同四半期比3.4%減)、四半期純利益は780百万円(前年同四半期比13.8%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次の通りであります。

〔繊維事業〕

靴下部門はプレーンストッキングの主力ブランド「ASTIGU(アスティグ)」をはじめとするベーシック商品や厚手タイツなどの秋冬商品は順調に推移し、ファッション商品やソックスの伸び悩みなどもありましたが、同部門の売上高は15,670百万円(前年同四半期比2.9%増)となりました。

インナーウェア部門はスポーツインナー関連は順調に推移しましたが、全般的に厳しく、同部門の売上高は1,847百万円(前年同四半期比6.1%減)となりました。

これらの結果、繊維事業の売上高は17,517百万円(前年同四半期比1.9%増)、営業利益は49百万円(前年同四半期比82.3%減)となりました。

〔不動産事業〕

不動産事業は保有資産の有効活用が進み、当事業の売上高は478百万円(前年同四半期比2.8%増)、営業利益は356百万円(前年同四半期比8.4%増)となりました。

〔その他〕

その他の事業につきましては、介護用品の市場環境の変化などにより、厳しい状況が続いております。当事業の売上高は320百万円(前年同四半期比1.7%減)、営業損失は6百万円(前年同四半期は6百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は58,641百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,023百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券の増加1,963百万円、現金及び預金の増加880百万円、および売上債権の増加809百万円等によるものであります。

負債の部は9,431百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,203百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債の増加924百万円、仕入債務の増加269百万円等によるものであります。

純資産の部は49,210百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,819百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益を780百万円計上しましたが、前期決算に係る配当金506百万円による減少や、その他の包括利益累計額の増加2,555百万円等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は83.7%(前連結会計年度末は84.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 27 年3月期の連結業績予想につきましては、国内外の経済動向、為替の変動、消費動向などに不安定要素が多いため、平成 26 年 10 月 21 日公表の業績予想を据え置いております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,365	9,246
受取手形及び売掛金	3,692	4,502
商品及び製品	4,002	3,722
仕掛品	2,333	2,285
原材料及び貯蔵品	711	736
繰延税金資産	35	47
その他	863	1,316
貸倒引当金	△12	△16
流動資産合計	19,991	21,842
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,898	5,901
機械装置及び運搬具(純額)	3,198	3,273
土地	16,456	16,456
建設仮勘定	144	223
その他(純額)	163	176
有形固定資産合計	25,861	26,031
無形固定資産	417	430
投資その他の資産		
投資有価証券	7,574	9,538
繰延税金資産	0	0
その他	775	799
貸倒引当金	△2	△1
投資その他の資産合計	8,347	10,336
固定資産合計	34,626	36,798
資産合計	54,618	58,641

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,475	2,744
未払法人税等	319	136
賞与引当金	123	38
繰延税金負債	—	229
その他	1,053	1,360
流動負債合計	3,972	4,509
固定負債		
繰延税金負債	357	1,051
再評価に係る繰延税金負債	2,152	2,152
退職給付に係る負債	1,265	1,269
その他	480	447
固定負債合計	4,255	4,921
負債合計	8,227	9,431
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,706	31,706
資本剰余金	9,397	9,397
利益剰余金	5,579	5,855
自己株式	△1,892	△1,922
株主資本合計	44,790	45,035
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,229	2,545
繰延ヘッジ損益	291	674
土地再評価差額金	△751	△751
為替換算調整勘定	713	1,569
その他の包括利益累計額合計	1,483	4,038
少数株主持分	116	135
純資産合計	46,390	49,210
負債純資産合計	54,618	58,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	17,987	18,316
売上原価	12,296	12,890
売上総利益	5,690	5,426
販売費及び一般管理費	5,086	5,026
営業利益	604	400
営業外収益		
受取利息及び配当金	166	186
持分法による投資利益	15	1
為替差益	299	468
その他	73	49
営業外収益合計	555	707
営業外費用		
減価償却費	11	10
租税公課	28	24
その他	37	27
営業外費用合計	77	62
経常利益	1,082	1,044
特別利益		
投資有価証券売却益	4	29
特別利益合計	4	29
特別損失		
固定資産除却損	7	15
投資有価証券売却損	—	4
特別損失合計	7	19
税金等調整前四半期純利益	1,079	1,054
法人税、住民税及び事業税	369	264
法人税等調整額	25	8
法人税等合計	395	273
少数株主損益調整前四半期純利益	683	780
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3	0
四半期純利益	686	780

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	683	780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	729	1,316
繰延ヘッジ損益	226	382
為替換算調整勘定	656	811
持分法適用会社に対する持分相当額	47	63
その他の包括利益合計	1,659	2,574
四半期包括利益	2,342	3,355
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,329	3,336
少数株主に係る四半期包括利益	13	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	17,196	465	17,661	326	17,987	-	17,987
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	-	2	-	2	△ 2	-
計	17,198	465	17,663	326	17,989	△ 2	17,987
セグメント利益又は損失(△)	281	329	610	△ 6	604	-	604

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品の仕入および販売であります。

(注) 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	17,517	478	17,996	320	18,316	-	18,316
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	-	3	-	3	△ 3	-
計	17,521	478	17,999	320	18,320	△ 3	18,316
セグメント利益又は損失(△)	49	356	406	△ 6	400	-	400

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品の仕入および販売であります。

(注) 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。